

- パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
 ● 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 ● 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
 ● 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

注意

- ① M-XGS20DL シリーズには単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
 M-XGM20DL シリーズおよび M-XGL20DL シリーズには単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。
 ② 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。漏液れや故障の原因になります。

お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- ① シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を探出し、与干涉距離は10mです。

2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。

● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

● 「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

- ① 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。

● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。

● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

● 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。

● 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

● レシーバーユニットはぬめた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

● レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

レーザーマウスにおける注意事項

本製品は、JIS C6802 及び国際標準化機関 IEC60825-1 に基づいた CLASS1 に準拠し、安全性を確保しておりますが、下記事項に十分注意した上でご使用ください。

(1) 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察したり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響を及ぼす可能性があるので絶対におやめください。(レーザー光には肉眼で見えないものもあります。)

(2) マウスの裏面を人の目に向ける事は危険ですのでおやめください。

(3) レーザーセンサーはガラスや鏡の表面では正常に動作しない場合があります。

(4) パソコン以外の用途に使用しないでください。

(5) 範囲を超えた気温に製品がさらされる場合は、パソコンの電源を切り、気温が範囲内になるまで製品をお使いにならないでください。

(6) 正常に動作しない場合は、パソコンの電源を切り、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

● マウス本体.....1 個

● レシーバーユニット.....1 個

● M-XGS20DL シリーズ

動作確認用単4形アルカリ乾電池.....2 本

● M-XGM20DL シリーズ・M-XGL20DL シリーズ

動作確認用単3形アルカリ乾電池.....1 本

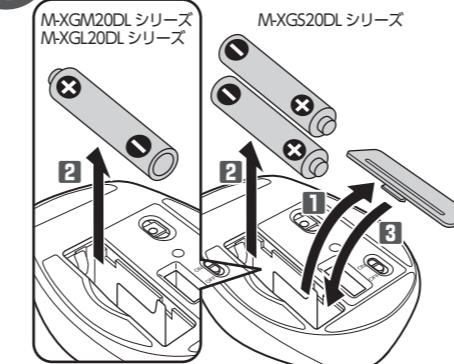
● ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1 部

● 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。

● 雨、水しづき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

マウスの使用方法

Step 1 電池を入れる



- 1 電池カバーを取り外します。

- 2 電池取り出しシートの記載に合わせて電池を入れます。
 電池取り出しシートが電池の下になるように入れてください。

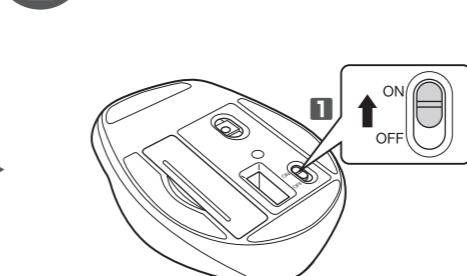
- ① 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
 ② 電池のプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れてください。

- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

電池を交換するときは
 電池取り出しシートをひっぱって電池を取り出し、新しい電池に交換します。



Step 2 電源をオンにする

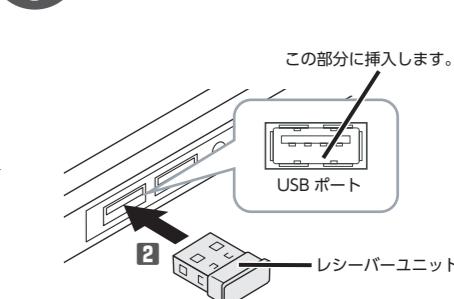


- 1 電源スイッチをONの位置にスライドさせます。

電池残量表示ランプが一定時間赤色に点灯します。
 ※電池残量が少ないとときは、一定時間赤色に点滅します。

- マウスの省電力モードについて
 電池の消耗を抑えるため、電源スイッチがONの状態で操作せずに一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。マウスを動かすと省電力モードから復帰します。
 ※省電力モードから復帰後2~3秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



- 1 パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

- 2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿します。
 USBポートはどのポートでも使用できます。

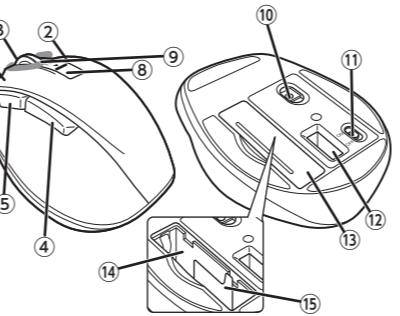
- ① コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
 ② 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。

- 3 ドライバが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

弊社 Web サイトより「エレコム マウスマシンアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになります。また、Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。
 裏面の「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」にお進みください。

各部の名称とはたらき

■ マウス本体



Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンを使用するためには、弊社 Web サイトより「エレコム マウスマシンアシスタント Mac OS X 版」を入手して、インストールする必要があります。
 ① 左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用する (裏面)

⑥ ⑦ ⑧ ファンクションボタン 1 ~ 3

機能割り当てが可能なボタンです。お買い上げの状態では、機能は何も割り当てられていません。

ボタンに機能を割り当てるには、弊社 Web サイトよりエレコム マウスマシンアシスタントを入手して、インストールする必要があります。
 ② 左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用する (裏面)

⑨ 電池残量表示ランプ

電源を入(ON)にしたときに、ホイールの周囲が一定時間赤色で点灯します。

使用中に電池残量が少なくなると、赤色で点滅します。

⑩ レーザーセンサー

マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。

※ センサーの光を直接見ると目を痛めることができます。非可視光線のため肉眼では見えません。

⑪ 電源スイッチ

マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

⑫ レシーバーユニット収納部

マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。

⑬ 電池カバー

このカバーを取り外して、電池を入れます。

⑭ 電池収納部

電池を収納します。

⑮ 電池取り出しシート

電池を取り出しシート

⑯ USB コネクター (オス)

パソコンの USB ポートに接続します。

レシーバーユニットを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

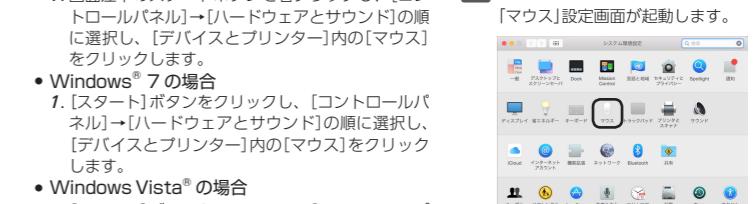
ポインターの速度を変更するには

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

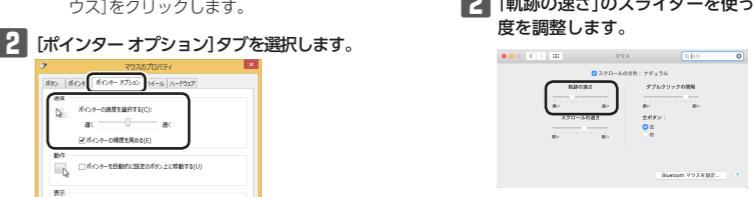
1 「マウス」のプロパティを表示します。

■ Macintosh の場合

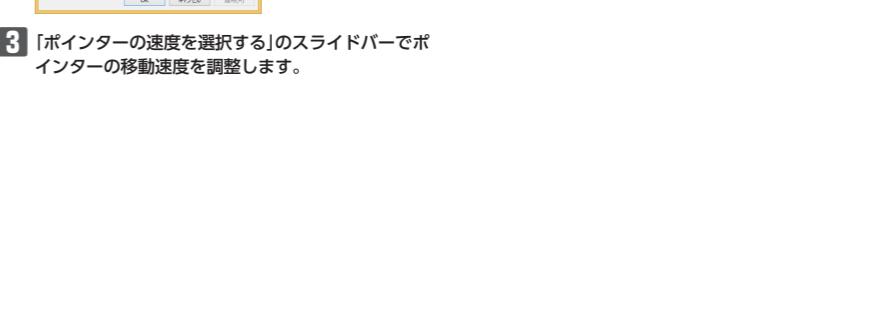
1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。



2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。



3 「ポインターの速度を選択する」のスライドバーでポインターの移動速度を調整します。



ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。

エレコム マウスアシスタント入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>

※ Windows® RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

インストールする前に・・・

- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step3 パソコンに接続する」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザー アカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

※以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxx.exe」をダブルクリックします。



* ドライバーのバージョンによりファイル名が異なる場合があります。

2 インストーラが起動します。

「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたときは、「[はい]」または「[続行]」をクリックします。

3 「OK」をクリックします。



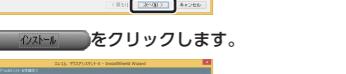
他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。
旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

4 「次へ(Next)」をクリックします。



Windows® 8 以降をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、「次へ(Next)」をクリックします。

5 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。



6 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をクリックします。



保証規定

■保証内容
1. 保証書に記載の保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に購入店ならびに購入年月日の記載がない場合、また購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造、改変などを認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造・分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が認める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。

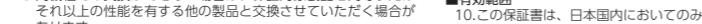
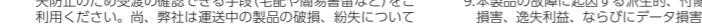
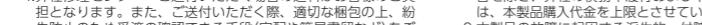
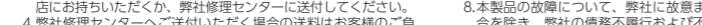
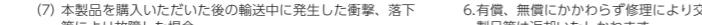
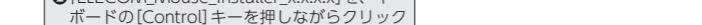
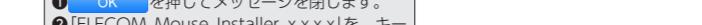
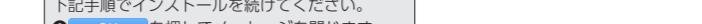
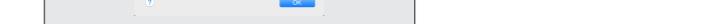
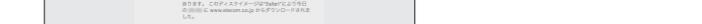
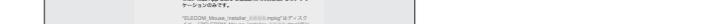
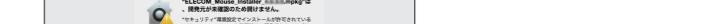
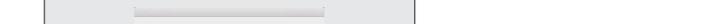
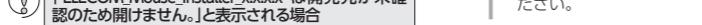
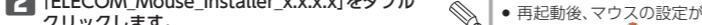
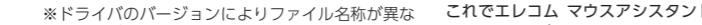
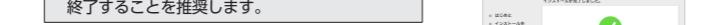
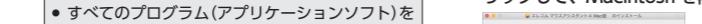
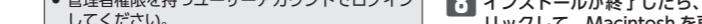
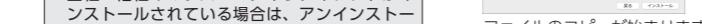
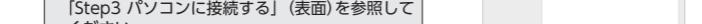
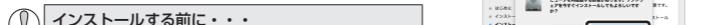
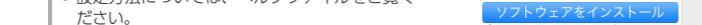
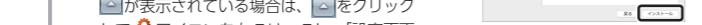
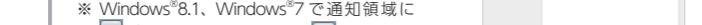
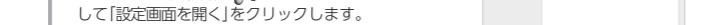
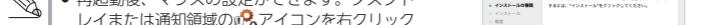
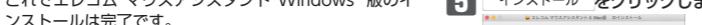
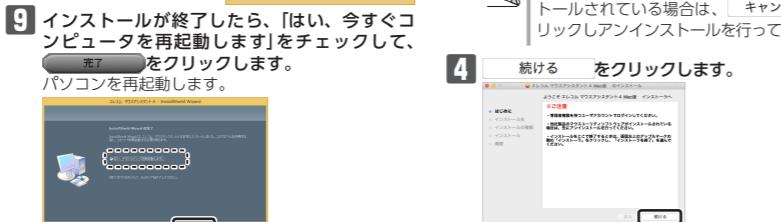
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターへご送付してください。
4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な箱包の上、紛失防止のため受渡の確認ができる手段(宅配や簡易留置など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失について一切の責任を負いかねます。
5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。



トラブルシューティング

困ったときは...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスして下さい。
弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。
<http://www.elecom.co.jp/rd/eleup/015.html>

正常に動作しないとき

■マウスを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

- 使用している場所の光の反射率がレーザーマウスに適していない可能性があります。レーザーマウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用して下さい。
- スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレシーバユニットをマウスに近づけて下さい。
- レシーバユニットがパソコン本体などのUSBポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバユニットをUSBポートから取り外して、接続して下さい。
- レシーバユニットとマウス本体の距離が離れて離れているか、レシーバユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバユニットの位置を調整するなどして下さい。

本製品の動作範囲は、レシーバユニットとマウス本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するとこどまで、マウスをレシーバユニットに近づけて下さい。

- 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と一緒に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更して下さい。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します)
- 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換して下さい。

・本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。

※マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

- 本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

→ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ポインターは動くが、チルトホイールが動かない

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。

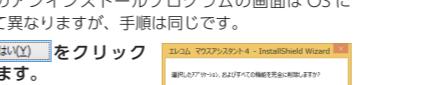
■本製品が正常に認識されない、動作しない

→ レシーバユニットをUSBハブに接続している場合、USBハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体のUSBポートに接続して下さい。

→ レシーバユニットを一度USBポートから抜き、接続しないで下さい。それでも正しく認識されず、以下のようなメッセージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レシーバユニットを別のUSBポートに挿し変えてからパソコンを起動して下さい。

■Windows® 8.1、Windows® 8.1 RT の場合

【USB デバイスが認識されません】
このコンピュータに最後に接続された USB デバイスが正しく機能していないため、Windows によって認識されています。



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

アンインストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、完了をクリックします。

パソコンを再起動します。

改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント Mac OS X 版をアンインストールして下さい。

- 管理者権限を持つユーザー アカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 Dock に登録されている「」アイコンを削除します。



<p